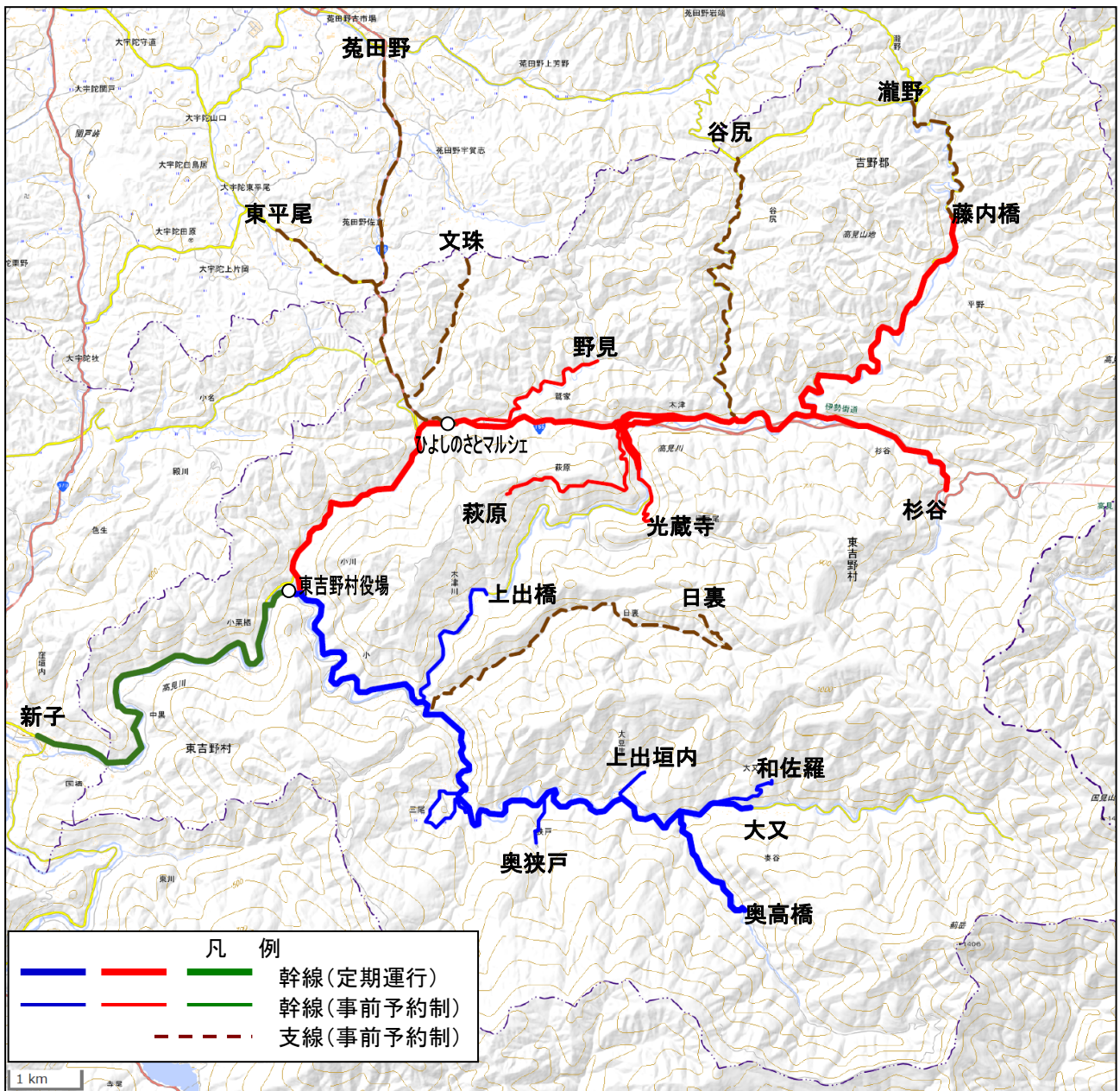


図－10 ふるさと号路線図



資料：地図は地理院地図

② 周辺地域との連携

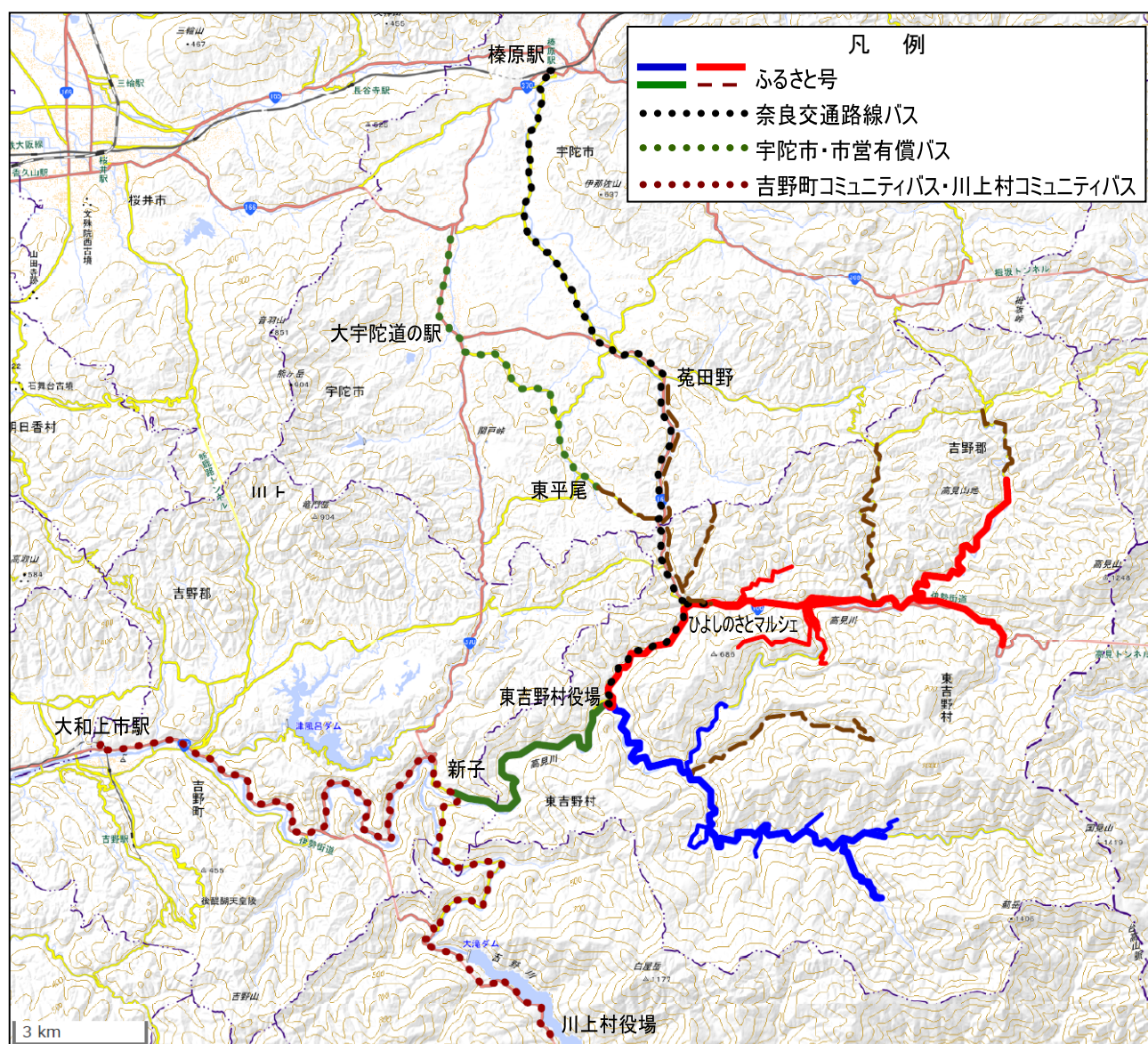
東吉野村には大規模商業施設や2次医療機関、高等学校以上の学校がなく、買い物や通院、高校生以上の通学のために宇陀市や桜井市、吉野町などに出掛ける機会が多い。こうした近隣の市町村への活動機会を保障するため、ふるさと号と奈良交通の路線バスや近隣の市町村が運営するコミュニティバスなどと連携を図っている。

連携の概要を表－1に、路線図を図－11に示す。

表－1 ふるさと号と周辺地域の公共交通との接続

接続する交通機関（運行区間）	ふるさと号との接続地点
奈良交通路線バス （榛原駅～菟田野～東吉野村役場）	[平日・日中] ひよしのさとマルシェ、東吉野村役場 [平日・早朝・夜間、土日祝日] 菟田野（宇陀市）
宇陀市・市営有償バス （東平尾～道の駅大宇陀など）	東平尾（宇陀市）
吉野町コミュニティバス 川上村コミュニティバス （吉野病院・上市駅～川上村内）	新子（吉野町）

図－11 ふるさと号に接続する公共交通ネットワーク



資料：地図は地理院地図

③ 地域公共交通確保維持事業の補助対象路線

ふるさと号の路線のうち、表－2 に示す 13 系統が「地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統（地域内フィーダー系統）」の対象となっている。これらの路線は、補助対象地域間幹線バス系統である奈良交通の路線バス（榛原駅～東吉野村役場、榛原駅～菟田野）にそれぞれ東吉野村役場停留所、菟田野停留所で接続するものである。

村内の商業施設や医療機関に限られ、日常生活において周辺市町村に出掛ける必要がある東吉野村にとって、これらの路線は村民の日常生活を支える重要な公共交通サービスであり、引き続き地域公共交通確保維持事業の支援を受けながら、これらの路線の安定的・継続的なサービス提供を確保・維持していく必要がある。

表－2 地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統補助）の対象路線

番号	系統名	起点	経由地	終点
1	鷲家大又線－1	ひよしのさとマルシェ	上出垣内・上出橋	大又
2	大又杉谷線－1	大又	上出垣内・上出橋・神武垣内	杉谷
3	大又杉谷線－2	大又	上出垣内・上出橋・木津下垣内	杉谷
4	鷲家大又線－2	ひよしのさとマルシェ	村営住宅前・上出橋	大又
5	小川杉谷線－1	東吉野村役場	藤内橋・木津・光蔵寺・野見・ひよしのさとマルシェ	杉谷
6	大又杉谷線－3	大又	やはた温泉・野見・光蔵寺	杉谷
7	杉谷新子線－1	杉谷	東吉野村役場・ひよしのさとマルシェ・野見・光蔵寺	新子
8	小川杉谷線－3	東吉野村役場	藤内橋・萩原・ひよしのさとマルシェ	杉谷
9	大又杉谷線－4	大又	やはた温泉・萩原・藤内橋	杉谷
10	杉谷新子線－2	杉谷	東吉野村役場・ひよしのさとマルシェ・萩原・藤内橋	新子
11	杉谷菟田野線－1	杉谷	藤内橋・木津下垣内・光蔵寺・萩原・野見	菟田野
12	杉谷菟田野線－2	杉谷	藤内橋・梶屋垣内・光蔵寺・萩原・野見	菟田野
13	大又菟田野線	大又	大豆生・上出橋・村営住宅前・下中黒	菟田野

注：運行主体はいずれも東吉野村（交通空白地有償運送）

(2) 公共交通のサービス水準

① ふるさと号

ふるさと号は東吉野村が市町村有償運送の許可を得て、村が所有する自家用車（ワゴン 5 台、セダン 1 台）を使用して運行している。

運行区間や運行回数は表－3 に示すとおりである。先にも示したように、平日の幹線（四郷方面、杉谷方面、小栗栖中黒方面）は路線定期運行であり、途中で谷筋に枝分かれする一部の区間は事前予約が必要である。それ以外の路線（菟田野、瀧野、谷尻、文珠、日裏、東平尾、吉野の各方面）は全区間事前予約制による運行であり、予約のない便や予約のない区間は運行しない。

休日は、幹線のみ運行し、全便・全区間事前予約制である。

表－3 ふるさと号の運行概要

方面 (使用車両)	運行 曜日	運行区間	事前予約が必要な区間	運行 回数
四郷方面 (ワゴン)	平日	ひよしのさとマルシェ～東吉野村役場～大又	木津川、三尾集落、奥狭戸、大豆生上出垣内、大又和佐羅	7.5 回
杉谷方面 (ワゴン)	火・金	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～伊豆尾陰地～神武垣内～杉谷	野見、伊豆尾陰地、平野藤内橋	7 回
	月水木	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～伊豆尾笠松～木津下垣内～杉谷	伊豆尾笠松、萩原、平野藤内橋	7 回
小栗栖中黒方面 (ワゴン)	平日	ひよしのさとマルシェ～東吉野村役場～下中黒～新子		8 回
菟田野方面 (ワゴン/セダン)	平日	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～菟田野	全区間	2 回
瀧野方面 (ワゴン/セダン)	平日	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～高見平野～瀧野	全区間	4 回
谷尻方面 (ワゴン/セダン)	平日	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～谷尻上垣内	全区間	4 回
文珠方面 (セダン)	平日	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～文珠	全区間	2 回
日裏方面 (セダン)	平日	ひよしのさとマルシェ～東吉野村役場～日裏	全区間	3.5 回
東平尾方面 (ワゴン/セダン)	平日	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～東平尾	全区間	1 回
吉野方面 (ワゴン/セダン)	平日	鷲家～東吉野村役場～新子～吉野病院～南奈良総合医療センター	全区間	1 回
中黒・四郷方面 (ワゴン/セダン)	土日祝	菟田野～ひよしのさとマルシェ～東吉野村役場～下中黒～大又	全区間	6 回
杉谷方面 (ワゴン/セダン)	土日祝	菟田野～ひよしのさとマルシェ～杉谷	全区間	6 回

注 1) 運行回数 1 回とは、片道換算で 2 便の運行を表す（1 往復＝1 回、片道 2 便＝1 回）。

注 2) ワゴン：旅客定員 8 名、セダン：旅客定員 4 名。

ふるさと号の運賃は、村内の利用について大人・1乗車100円を基本としている。

これについて、東吉野村が費用の一部を負担して公共交通の運営を継続して行うためには、利用者にも応分の負担（例えば、路線バス並みの運賃負担）をお願いすべきであるという考え方もある。しかし、日常生活のために奈良交通の路線バスを利用して菟田野・榛原方面に出掛ける高齢者が多い中、奈良交通の運賃（たとえば、東吉野村役場～榛原駅間900円、p.18・表-6参照）に加え、さらにふるさと号の運賃として数百円の負担をお願いするのは、利用者にとって重い負担となるとの考え方から、村内の運賃を100円に抑制しているものである。

村外への利用については、菟田野まで200円としているほか、吉野病院や南奈良総合医療センターまでの運賃は、吉野町コミュニティバスや近鉄を乗り継いだ場合と同等の金額（700円）としている。

表-4 ふるさと号の運賃

区 分		大人	小人	備 考
普通運賃 (1乗車)	村内	100円	50円	新子・東平尾は村内扱い
	村内～菟田野	200円	100円	
	村内～南奈良総合医療センター	700円	350円	村内～吉野病院は大人300円、小人150円
定期運賃 (1ヶ月)	一般	2,500円	—	
	大学生等	500円	—	
回数券		1,000円	500円	11枚綴り・ふるさと号車内で発売

注1) 小人は小学生以下。幼児（1歳以上6歳未満）は大人1名につき1名無料。

注2) 障害者割引：大人の普通運賃および定期運賃は5割引き。小人は運賃徴収しない。

② ふるさと号に接続するバス路線

ふるさと号と接続する周辺市町村の路線バスやコミュニティバスの運行概要を表-5に示す。

東吉野村役場と榛原駅を結ぶ奈良交通の路線バスの全便に対し、ふるさと号の各路線が東吉野村役場またはひよしのさとマルシェにおいて接続している。また、菟田野と榛原駅を結ぶ奈良交通の路線バスについて、村外の高校や大学に通学する学生・生徒の利便性確保などを目的として、早朝6時台に菟田野から榛原駅に向かう便と午前8時台に榛原駅から菟田野に到着する便、19時台・20時台に榛原駅から菟田野に到着する便の計4便に対し、菟田野にてふるさと号と奈良交通路線バスの接続を図っている。

休日は菟田野にてほぼ2時間間隔で6回、ふるさと号と奈良交通路線バスの接続を図っている。なお、菟田野で接続するふるさと号は、平日・休日とも事前予約制である。

大宇陀方面については、大宇陀地区の商業施設等へのアクセスを図るため、宇陀市有償バス（大宇陀南部線）と東平尾にて接続してきた。ところが、令和3年12月に運行形態や運行日・運行時

刻が変更され、市営有償バス（かぎろひバス）として火曜日と木曜日のみの運行になったことから、大宇陀地区にアクセスできる日が限定されることとなった。

吉野方面については、吉野町内への買い物や通院の利便性を確保するため、新子において平日の午前9時～午後5時のほぼ全ての便について、吉野町コミュニティバスおよび川上村コミュニティバスと接続している。

表－5 ふるさと号に接続するバスの運行概要

交通機関	運行曜日	運行区間	運行便数	接続便数
奈良交通路線バス	平日	東吉野村役場～ひよしのさとマルシェ～菟田野～榛原駅	往7便 復6便	往7便 復6便
		菟田野～榛原駅	往9便 復11便	往1便 復3便
	土日祝	菟田野～榛原駅	往14便 復15便	往6便 復6便
宇陀市・市営有償バス	火木	東平尾～大宇陀道の駅～辻村病院	往3便 復3便	往1便 復1便
吉野町コミュニティバス 川上村コミュニティバス	平日	川上村内～新子～上市駅・吉野病院	往5便 復7便	往3便 復4便
	土曜日	川上村内～新子～上市駅	往5便 復4便	なし

注：令和3年12月1日現在。「往」は東吉野村から各地に向かう便、「復」は各地から東吉野村に向かう便を表す。接続便数はふるさと号から接続する便数を計上している。

これらのバスの運賃は表－6に示すとおりである。

奈良交通路線バスは対距離区間制で、東吉野村役場から榛原駅までが900円、村民の利用が多い辻村病院最寄の松井西まで580円、菟田野から榛原駅まで520円（平日の早朝・夜間や休日・年末年始などふるさと号から菟田野で乗り継ぐ場合など）などとなっている。

宇陀市・市営有償バスや吉野町、川上村が運営するコミュニティバスの運賃はいずれも均一制で、表に示すとおりとなっている。

表－6 ふるさと号に接続するバスの運賃（大人普通運賃）

交通機関	運賃	備考
奈良交通路線バス	対距離区間制	東吉野村役場～榛原駅：900円 東吉野村役場～松井西（辻村病院）：580円 菟田野～榛原駅：520円
宇陀市・市営有償バス	300円均一	東平尾～大宇陀道の駅～辻村病院
吉野町コミュニティバス	200円均一	全区間
川上村コミュニティバス	200円均一	全区間

注：令和3年12月1日現在